



# Brilliance Salmonella

ブリリアンス サルモネラ

ブリリアンス サルモネラ寒天培地は、サルモネラを分離・推定鑑別するために新たな抑制技術 (Inhibigen™: インヒビゲン) を取り入れた培地です。

## 新技術

- 目的菌の選択のために初めて新たな抑制技術 (インヒビゲン) を導入しました。

## より簡単な使用方法

- 便検体や選択増菌培養液を直接塗抹することができます。

## より簡単な判別

- サルモネラのコロニーは紫色を呈します。

## より高い選択性

- インヒビゲンにより高い選択性を示し、夾雑菌の発育が抑制され判別が容易です。

## より経済的

- 高い選択性により陰性検体と陽性検体を効果的に分けられ、追加試験を省略できます。



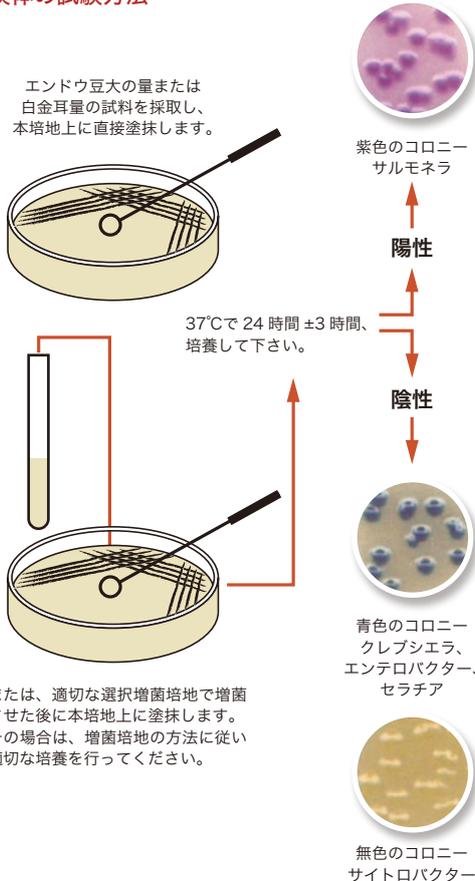
## Oxoid Brilliance Salmonella Agar オクソイド ブリリアンス サルモネラ寒天培地

本製品には、大腸菌を特異的に発育抑制するインヒビゲンという抑制剤を含んでおり、便検体を検査する際に有効です。その他にも夾雑菌を抑制する化合物が添加されています。またブリリアンス サルモネラ寒天培地上に発育する夾雑細菌からサルモネラを判別するため、目的とする酵素(Caprylate esteraseと $\beta$ -glucosidase)に特異的な二種類の酵素基質を添加しています。酵素基質に対する酵素活性により色を呈したコロニーが形成されます。色の違いは細菌が有している酵素の違いによるものです。

Caprylate esteraseの活性によりサルモネラのコロニーは紫色を呈します。一部の腸内細菌科の細菌もcaprylate esteraseを産生しますが、 $\beta$ -glucosidaseに対する基質によりコロニーが青色を呈するために紫色のサルモネラと判別が容易になります。

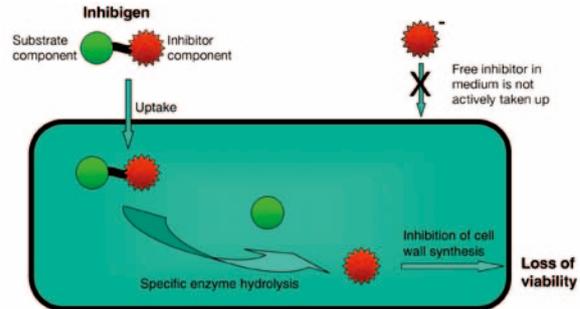


### 糞便検体の試験方法



## New Inhibigen Technology 新抑制技術‘インヒビゲン’

インヒビゲン分子は特異的な酵素によってのみ開裂できる2つの分子（基質と抑制剤）が結合した化合物です。結合状態では、抑制剤分子は毒性を示しません。微生物細胞内に入り、標的とする酵素が存在する場合のみ開裂されます。分子が開裂すると抑制剤が遊離し、細胞壁の合成を阻害して微生物を死滅させます。微生物が死滅すると溶菌し抑制剤は放出されますが、他の微生物により取り込まれることはないため、標的の微生物のみ抑制します。



他のサルモネラを検査する培地と同様に非定型の菌株では、異常な発育や非発育が特に菌数が少ない場合、認められることがあります。培地を使用するにあたり、培地性能など確認と検証を行って下さい。

本培地による結果はスクリーニング試験となるので、最終同定を行って下さい。

Brilliance Salmonella Agar	SIZE/FORMAT	ORDER CODE
ブリリアンス サルモネラ寒天基礎培地	500 g	CM1092B
ブリリアンス サルモネラ選択サブプリメント	10 本	SR0194E

### 選択増菌用培地

緩衝ペプトン水	500 g	CM0509B
緩衝ペプトン水 (ISO)	500 g	CM1049B
ドライバッグ BPW	10 × 20 L	DB0509M
ドライバッグ BPW (ISO)	10 × 20 L	DB1049M
ラバポート・バシリアディス (RV) 増菌ピジョン	500 g	CM0669B
ラバポート・バシリアディスソーヤ (RVS) ペプトンピジョン	500 g	CM0866B
テトラチオネート基礎ピジョン	500 g	CM0029B
ワンプロス サルモネラ基礎培地	500 g	CM1091B
ワンプロス サルモネラ選択サブプリメント	10 vials	SR0242E

### 選択分離用寒天培地

XLD 培地	500 g	CM0469B
XLT-4 寒天培地	500 g	CM1061B
XLT-4 サブプリメント	100 mL	SR0237C
MLCB 寒天培地	500 g	CM0783B
ブリリアントグリーン寒天培地	500 g	CM0263B
スルファマンデライトサブプリメント	10 vials	SR0087E

- ・本品に関する詳細な情報をお求めの場合は、弊社の下記連絡先へお問い合わせ下さい。
- ・掲載内容は予告無く変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ・掲載されている会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

### Limitation 使用上の制限

オクソイド ブリリアンス サルモネラは研究施設内で微生物の研究・検査にのみご使用下さい。使用期限を超えたもの、また劣化・変性の確認された製品は使用しないで下さい。

### 製品問い合わせ先

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社  
マイクロバイオロジー部

〒110-0015 東京都台東区東上野4-24-11 NBF上野ビル10F  
TEL: 03-5826-1630  
FAX: 03-5826-1631  
MAIL: info.mbd.jp@thermofisher.com  
URL: www.oxid.com

**Thermo**  
SCIENTIFIC

Part of Thermo Fisher Scientific